やちご

2026

町上津役山笠

八児地区 第一次
ふくしのまちづくり計画

～豊かな自然を守り、
心で支える福祉のまちづくり～

2030

ごあいさつ

八児地区の皆様におかれましては、平素より八児地区社会福祉協議会の活動に対しご理解とご支援を賜り、心よりお礼を申し上げます。

今年度、この八児地区では『ふくしのまちづくり計画』の策定に着手し、策定委員会をもとに話し合いを重ね、一年をかけて進めてまいりました。策定委員会には我々地区社会福祉協議会のメンバーのみならず、地域の福祉関係事業者の皆様にも参加していただき、地域の問題を共有しながら、これからの活動の指針となるべき計画を定めることができました。

この八児地区は中央を金山川（源流部には昔の金鉱山跡が今も残されています）が流れ、季節には鴨やカワセミがみられ、日本一小さいほたる祭りが催されるなど、自然豊かな地区です。その反面、地区の多くがハザードマップで浸水地区に指定されていると同時に、福知山断層が地区内を縦断しており地震への備えも欠かすことができません。

また、この地区の高齢化率は 37.4%と区内で2位となっており、自治会加入者の減少と相まって活動の後継者不足が心配の種となっています。

以上の事を踏まえて本計画では、基本理念を『豊かな自然を守り、心で支える福祉のまちづくり』とし、それに沿った基本目標として、世代を超えた交流、安心・安全の見守り、防犯防災体制の強化、自然を大切にした住みやすいまちづくりを掲げています。

より良い八児のまちづくりのため、この計画をもとに一歩一歩前へ進めてゆく所存ですので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

最後にこの計画の策定に尽力されました策定委員の皆様、助言をいただきました西区社会福祉協議会の皆様に厚くお礼を申し上げます。

令和 8(2026)年 3 月

八児地区社会福祉協議会
会長　宇高　秀三

も く じ

第１章　計画策定にあたって　1
- Ｉ　計画の性格
- ２　計画の期間
- ３　計画の策定経過

第２章　八児地区の現状と課題　2
- Ｉ　地域の特性
- ２　地域の福祉課題

第３章　計画体系　3
- Ｉ　基本理念
- ２　基本目標
- ３　実施項目（体系図）
- ４　重点実施項目

第４章　計画の推進　7
- Ｉ　地域への計画の承認と周知
- ２　計画を推進するための体制
- ３　第二次計画の策定

参考資料　8
- Ｉ　策定委員会名簿
- ２　策定委員会での協議事項

第１章　計画策定にあたって

１　計画の性格

（１）住民発信の行動計画

　この計画は、八児地区の様々な福祉課題を解決するために、住民や民間団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

（２）小地域の生活を支える計画

　この計画は、八児地区に住む人たちの「生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

（３）北九州市及び市・区社会福祉協議会と協働する計画

　この計画は、北九州市の「地域福祉計画」及び北九州市・区社会福祉協議会が中心となって策定した「地域福祉活動計画」と整合性を図りながら地域福祉活動を進めていく計画です。

（４）八児地区社会福祉協議会の活動指針となる計画

　この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有した計画です。

２　計画の期間

　２０２６（令和８）年度～２０３０（令和１２）年度までの５ヵ年とします。ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

３　計画の策定経過

　八児地区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等からの意見を踏まえ、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、八児地区小地域福祉活動計画策定委員会を設置し、八児地区小地域福祉活動計画を策定しました。

第２章　八児地区の現状と課題

1　地域の特性

項目／年		平成６年	平成 22 年	令和７年度 (R7.9.30時点)
世帯数		4,413 世帯	4,656 世帯	4,589 世帯
総人口		12,246 人	10,329 人	8,702 人
(内訳)	14 歳以下	1,901 人 (15.5%)	1,172 人 (11.3%)	994 人 (11.4%)
	65 歳以上	1,851 人 (15.1%)	3,168 人 (30.7%)	3,256 人 (37.4%)
市民センター		八児市民センター	小学校	八児小学校
地域包括支援センター		八幡西５	中学校	八児中学校

八児地区は八幡西区の南部に位置しており、緑豊かな自然に恵まれ落ち着いて暮らせるまちである。地区中央を国道 211 号線が走ったり都市高速道路・九州自動車道のインターが近かったりと、交通の利便性がよい。

一方で地区の高齢化率は 37．4%（市内平均 31.6%）と、地区別では区内２位に位置し、南東部は山沿いで坂道が多く車がないと買物などに不便な地域もある。それらの課題解決のため、買物支援として移動スーパーが活躍している。

２　地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

●多世代交流を通して新たな活動者を増やしたい

・八児地区では、市民センターを中心とした文化祭や、やちごキッズ（地域子ども交流事業）、子ども食堂の他にも、餅つきやお祭りなど様々な世代の地域住民同士が交流することのできる地域行事を行っています。これらの活動を持続可能なものとするためにも、地区社協の活動や想いを広く知っていただき、若い活動者や応援してくださる方を増やしたいと思っています。

●だれもが安心して暮らせるまちをつくりたい

・いざというときに支援が届きにくい方への備えが求められています。住民一人ひとりが互いに気にかけ合ったり、日頃からの見守りや助け合いの体制づくりが、防災・防犯力を高め安心安全なまちをつくる基盤となります。地域全体で支え合う仕組みを強化し、安心して暮らせるまちを目指します。

●福祉に関心をもってもらいたい

・少子高齢化や住民同士のつながりが希薄になっている昨今、さまざまな福祉の困りごとを抱えた人が増えています。八児地区で起こっている福祉の課題にもっと関心をもってもらい、自分の地域の問題は自分たちで解決する風土づくりを広げていきたいと思っています。

第３章　計画体系

１　基本理念「豊かな自然を守り、心で支える福祉のまちづくり」

八児地区では、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたところで安心して生活できるまちにしたいと願っています。その実現に向けて、基本理念と３つの基本目標、そして４４の取組みを定めました。

２　基本目標

（１）やちごの地域・世代を超えたいきいき交流

市民センターを拠点に、八児地区文化祭やわいわいウォーキング、各種スポーツ大会など、子どもから高齢者まで楽しく集える行事や気軽に出かけられる場をつくり、住民同士、顔の見える関係を目指します。

（２）地域が支える 安心・安全なまちづくり

まちづくり協議会や地域の団体と連携し、地域住民が安心・安全に生活できる見守り体制の強化、防犯、防災の体制づくりを推進します。

（３）自然を大切にした住みやすいまちづくり

竹林や金山川沿いの桜、ホタルなど、いまある自然を大切に継承することで、地域の方々が支え合いながら、自然の恵みを感じられる住みよいまちをみんなで育てていきます。

３　実施項目（体系図）

<table>
<tr><th>基本理念</th><th>基本目標</th><th>主な取り組み（主体）</th></tr>
<tr><td rowspan="3">豊かな自然を守り、心で支える福祉のまちづくり</td><td>やちごの地域・世代を超えたいきいき交流</td><td>やちごキッズ（地域子ども交流事業）（まち協・市民Ｃ）
子ども食堂　八児レストラン（まち協・市民Ｃ）
ふれあい昼食交流会～みんなで和・輪・話～（まち協）
地域でGOGO健康づくり（まち協）　わいわいウォーキング（まち協）
八児モルック大会（まち協）　八児ディスコン大会（まち協）
八児グラウンドゴルフ大会（まち協・老連）　八児地区文化祭（文化祭実行委員会）
ふれあいネットワーク活動（地区社協）　ふれあい健康体操教室（地区社協）
カンガルー広場（市民Ｃ）　いきいきライフ・おやじクラブ（市民Ｃ）
フードパントリー（まち協・市民Ｃ）　山笠（自治区会）　どんど焼き（自治区会）
ラジオ体操（自治区会）　夏・秋まつり（自治区会）　納涼盆踊り大会（自治区会）
健康料理教室（食生活改善推進員）　児童館まつり（小嶺児童館）
萩の会（ウォーキング・脳トレ等）（地区社協、小嶺台自治区会）
今日用会（きたきゅう体操、ひまわりタイチー等）（地区社協・小嶺台自治区会）
芋づくり収穫体験（八児中）　サロン活動「歌声ひろば」（まち協・市民Ｃ）</td></tr>
<tr><td>地域が支える安心・安全なまちづくり</td><td>安全パトロール（まち協）　安全推進会議（まち協）
青少年健全育成キャンペーン（まち協）　夏季・冬季防犯パトロール（まち協）
年長者一人暮らしお楽しみ会（地区社協）　行方不明者捜索模擬訓練（地区社協）
通学見守り活動（まち協・民児協・地区社協）
夜間一斉補導パトロール（まち協・自治区会）　防災訓練（まち協・自治区会）
敬老会（自治区会）　歳末防犯パトロール（自治区会）
どんぐり会（大平おやじクラブ）（大平自治区会）　大平ふれあいサロン（大平自治区会）
移動スーパー（スピナ・サンリブ）</td></tr>
<tr><td>自然を大切にした住みやすいまちづくり</td><td>花植えボランティア（市民Ｃ・まち協・公園愛護会）
ほたる祭り（小嶺自治区会）
保育園周辺の清掃活動（済美保育園）
市民いっせいまち美化（自治区会）
公園清掃（公園愛護会）　河川清掃（河川愛護会）
 </td></tr>
</table>

４　重点実施項目

今回定めた基本目標を達成するために、特に関係団体・機関と連携して重点的に進めていく事業を「重点実施項目」と定め、次のことを推進していくことにしました。

重点実施項目①	多世代での交流を深め、地域を支える人を育てよう！

１　課題背景及び地域の現状

地元に愛着がある人が多く、地域ごとの祭りや伝統行事、住民同士の集いの場を大切にしている地域であるものの、隣近所の付き合いや、若い人との交流は少なくなってきている。
高齢化率は37.4%と、八幡西区平均 30.8%を大きく上回り、区内 2 番目の高さである。高齢化および町内会員の減少に伴う地域活動者不足が続いている。

２　活動の方針・目標

次世代につながる担い手の育成として、小・中学生がボランティア活動に参加する機会や、子どもや保護者とのつながりを増やす取組み、若い世代が参加したくなる地域行事など、多世代が楽しく集える機会をつくる。また、子ども会を再発足し、次世代育成や地域のつながり強化につなげていくとともに、LINEや回覧ポータルを活用した広報を行い、若い世代への周知を図る。

３　段階的な取組みの年次計画

<table>
<tr><th>取組み内容</th><th>連携する機関</th><th>R8</th><th>R9</th><th>R10</th><th>R11</th><th>R12</th><th>備考</th></tr>
<tr><td>若年ボランティアの育成</td><td>小・中学校
自治区会
市民センター</td><td colspan="5">→</td><td>・八児中ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｸﾗﾌﾞ
・市民いっせい清掃
・やちごキッズ
・文化祭
・子ども食堂　八児ﾚｽﾄﾗﾝ</td></tr>
<tr><td>三世代交流事業の
小・中学生、保護者の
参加を増やす</td><td>まち協
自治区会
市民センター
小・中学校</td><td colspan="5">→</td><td>・グラウンドゴルフ大会
・わいわいウォーキング
・区会行事</td></tr>
<tr><td>子ども会の育成と再発足</td><td>自治区会
育成会</td><td colspan="5">→</td><td>（子ども会のない自治区会×2）</td></tr>
<tr><td>イベントの広報
（LINE や回覧ポータルの活用）</td><td>関係機関
自治区会</td><td colspan="5">→</td><td>・若い世代にも周知
・チラシやポスター、
LINE、インスタグラム、
回覧ポータルなど</td></tr>
</table>

重点実施項目②	災害に強い　安心安全なまちづくり

1　課題背景及び地域の現状

八幡西区の南部に位置し、竹林やホタル、桜など、四季折々に多彩な表情をみせる豊かな自然に恵まれた地域である。しかし南東部は山沿いで坂道が多く、外出するには不便な面もある。
一人暮らしや認知症など、見守りが必要な高齢者が増えてきているが、活動の担い手不足が懸念される。防犯パトロールや災害時に備えた防災訓練など、安心安全なまちづくりに向けた取り組みを行っている。

2　活動の方針・目標

見守り活動をより充実させ、健康づくり活動を推進することで、誰もがいくつになっても穏やかに安心して暮らせるまちづくりに力を入れていくとともに、防災訓練を継続し、地域全体で災害に強いまちづくりを行う。
また、SNS を活用した広報を行い、地域活動の情報を若い世代にも広く伝えていく。

3　段階的な取組みの年次計画

取組み内容	連携する機関	R8	R9	R10	R11	R12	備考
災害について学ぶ	八幡西区 コミュニティ支援課		→	→	→	→	
合同防災訓練	小・中学校 市民センター 自治区会 福祉施設		→	→	→	→	
健康増進活動	市民センター 健康づくり推進委員 スポーツ推進委員	→	→	→	→	→	
高齢者・児童の見守り活動充実のための連携	民児協 福祉協力員 自治区会	→	→	→	→	→	
広報活動 （SNS、インスタグラム、ポスター）	小・中学校 保育園・幼稚園 スーパー 市民センター	→	→	→	→	→	

第４章　計画の推進

１　地域への計画の承認と周知

計画を推進していくために、以下の計画の広報活動を行います。

① 地区社会福祉協議会総会等を通じた社会福祉協議会活動者への計画の承認と周知
② 計画の実施項目を進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
③ 計画書概要版の配布等を通じた地区住民への周知　等

２　計画を推進するための体制

（１）小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、八児地区小地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の進行管理等について、委員会で協議を進めていきます。

① 関係機関・団体との連携
② 計画内容の具体的な実施方法
③ 進行管理の実施

（２）計画の進行管理

八児地区小地域福祉活動計画推進委員会を年度に数回程度開催します。（当年度の事業推進の確認、年度内における中間確認、次年度の事業確認、また必要に応じて開催）

委員会では、PLAN（計画立案）DO（実行）CHECK（点検・評価）ACT（改善）という PDCA のサイクルを回しながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、うまく進行していない場合にはその原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。

（３）計画の評価

計画期間の中間時点では計画全体の中間見直しを、最終年度には総括評価を行います。

３　第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定時期には新しく計画策定委員会を設置し、計画策定に向けて協議を進めていきます。

参考資料　【八児地区小地域福祉活動計画の策定経過】

１　八児地区小地域福祉活動計画策定委員会委員名簿

	氏 名	団体名	役 職	備 考
1	梶原 敏男	八児地区社会福祉協議会	顧問	
2	宇高 秀三	八児地区社会福祉協議会	会長	大平自治区会会長
3	能美 秀彦	八児地区社会福祉協議会	副会長	小嶺自治区会会長
4	伊達 靖	八児地区社会福祉協議会	副会長	小嶺台自治区会会長
5	金子 敦宣	八児地区社会福祉協議会	副会長	町上津役自治区会会長
6	久我 勝也	八児地区社会福祉協議会	事務局長	町上津役公民館長
7	阿久根 博幸	町上津役自治区会	福祉代表	町上津役自治区会副会長
8	安廣 恵子	大平自治区会	民生児童委員	
9	野中 裕子	小嶺自治区会	福祉代表	小嶺自治区会副会長
10	金井 佳世子	小嶺自治区会	民生児童委員	
11	小方 康	小嶺台自治区会	福祉代表	小嶺台自治区会副会長
12	松本 静子	小嶺台自治区会	民生児童委員	
13	田中 美代子	八児地区民生児童委員協議会	会長	
14	山之上 常實	八児地区老人クラブ連合会	会長	
		小嶺児童館	館長	
15	満永 恵太	八児中学校ＰＴＡ	会長	
16	林　督	八児小学校ＰＴＡ	会長	
17	大塚 茂幸	大原小学校ＰＴＡ	会長	
18	園田 千奈美	社会福祉法人慈恵会 済美保育園	園長	
19	伊藤 宏美	特別養護老人ホーム グランヴィラ大平	施設長	
20	米倉 邦彦	児童発達支援・放課後等デイサービス ソフィア・スペース上津役	児童発達支援 管理責任者	
21	笠原 鶴代	八児市民センター	館長	

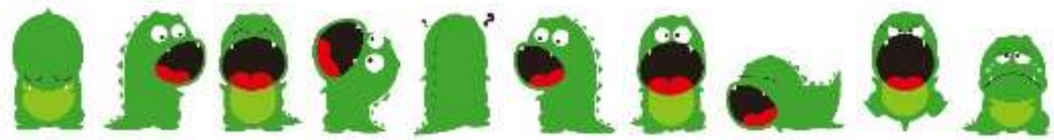
２　八児地区小地域福祉活動計画策定委員会での協議事項

回	開催日	主な協議事項
1	R7年7月 9日（水）	・小地域福祉活動計画とは ・地域の現状把握や課題、地域資源の抽出について
2	R7年8月20日（水）	・既存の取組みの整理、新しい取組みの検討 ・体系図の作成 ・基本目標、基本理念の検討①
3	R7年9月10日（水）	・基本目標、基本理念の検討② ・重点実施項目について、実施計画づくり①
4	R7年10月8日（水）	・表紙デザインについて① ・重点実施項目の実施計画づくり②
5	R7年 11月12日（水）	・表紙デザインについて② ・取組みの主体の確認 ・重点実施項目の実施計画づくり③
-	R7年 11月27日（木）	第一回役員打合せ（冊子・概要版の内容検討）
6	R7年 12月10日（水）	・表紙デザインについて③ ・計画冊子および概要版の確認
-	R8年　2月3日（火）	第二回役員打合せ（原稿の最終確認）

八児地区 小地域福祉活動計画（第一次計画） 策定委員

社会福祉協議会のイメージキャラクター

プチボザウルス　Petit vo saurus



Petit（プチ：ちっちゃな）
Volunteer（ボランティア）
Saurus（サウルス≒恐竜）

ふれあいネットワーク

八児地区社会福祉協議会

〒807-0073　北九州市八幡西区町上津役東１丁目１７-１八児市民センター内
TEL　093-613-2555　　FAX　093-613-2555

八幡西区社会福祉協議会

〒806-8510　北九州市八幡西区黒崎 3-15-3 コムシティ 6 階
TEL　093-642-5035　　FAX　093-642-5077

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067　北九州市戸畑区汐井町１番６号ウェルとばた８階
（　代　表　）　TEL　093-882-4401　　FAX　093-882-3579
（地域福祉部）　TEL　093-882-4425　　FAX　093-873-1351